

適性検査Ⅲ 模範解答

※らんには何も記入しないこと

1	問題 1	(例) ふたをゆがめて、おわんの中に外の空気を入れる。 おわんを温めて、中の空気をぼう張させる など	5 点
	問題 2	(例) (1) カベと吸ばんにすき間ができてしまい、吸ばんの中に空気が入って、気圧が上がり吸ばんの吸いつく力がなくなった。	5 点
		(例) (2) カベと吸ばんの間に空気が通らないように、すき間を作らないようにする。 吸ばん側に水や油をぬるなどをするか、カベ側のすき間がなくなるように平らなシールなどをはる。 など	5 点
		(例) (3) 吸ばんをなるべく大きくし、もとの吸ばんの中の体積を増やす。 吸ばんのゴムは、元の形に戻りやすくなるようなゴムを開発する。 吸ばんを吸いつけるときに、中の空気が残らないような構造にする。 吸ばんを吸いつけたあとは、ゴムが元に戻ろうとする構造にする。 など	5 点
	問題 3	(例) (実験に使う器具) ・ そう除機のような空気を吸引する機械 ・ 空気が漏れにくいタッパーなど ・ デジタルサーモメーター (温度計) (実験) タッパーのふたに穴を開けておく。 タッパーの中にデジタルサーモメーターを入れてふたをする。 タッパーの中のデジタルサーモメーターの温度を計測する。 タッパーのふたの穴の開いているところにそう除機をあてて吸引する。 タッパーの中のデジタルサーモメーターの温度を計測し、温度が下がっているか確認する。 など	15 点

※

1	問題 4	室内機 冷たい風 ろくかん 熱交換器 ろくかん 熱交換器 あつしやくさ 圧縮機 げんあつさ 減圧機 室外機 暖かい風 れいばい 冷媒 ろくかん 冷媒 (例) 室内機の温かい冷媒は、室外機に送られ、圧縮機で圧力をかけて高温にする。 高温になった冷媒は、室外機の熱交換器で冷やされ、減圧機で低温にする。 低温になった冷媒は、室内機に送られ、熱交換器で冷たい風を吹き出す。 このように冷媒を循環させて、エアコンから冷たい風を出している。	15 点
---	------	--	------

※

受 験 番 号	氏 名

※



2

問題 1

(例)		得点		
	正解の数	太郎	花子	よし子
3 人 同じ	3	3	3	3
	2	2	2	2
	1	1	1	1
	0	0	0	0
太郎 だけ	4	4	0	0
	3	3	1	1
	2	2	2	2
	1	1	3	3
花子 だけ	0	0	4	4
	2	0	2	0
	1	1	1	1
よし子 だけ	0	2	0	2
	1	0	0	1
	0	1	1	0

3 人とも同じ解答をした 3 問が
すべて正解だったとすると、よ
し子が残りの問題 7 問は間ちが
えたことになる。

左の表は 4 種類の解答のちがい
と、その正解数、そのときの太郎・
花子・よし子の得点を表したも
のである。
よし子が残りの問題をすべて間
ちがえたとすると、太郎の得点
は 8 点になるが、花子の得点は
6 点になるので、3 人とも同じ
解答をした 3 問は、全部が正解
だったとは言えない。

15 点

5 問

問題 2

(例)		得点		
	正解の数	太郎	花子	よし子
3 人 同じ	3	3	3	3
	2	2	2	2
	1	1	1	1
	0	0	0	0
太郎 だけ	4	4	0	0
	3	3	1	1
	2	2	2	2
	1	1	3	3
	0	0	4	4
花子 だけ	2	0	2	0
	1	1	1	1
	0	2	0	2
よし子 だけ	1	0	0	1
	0	1	1	0

太郎・花子・よし子の得点が、
8 点・4 点・3 点になるには、
左の表の組み合わせのときだけ
である。

太郎だけちがう解答をした 4 問
はすべて正解だったこと、よし
子だけちがう解答をした 1 問は、
不正解だったことが分かるので、
この 5 問は正解が○か×かが分
かる問題である。

計15 点

※

2

問題 3

分かる ・ 分からない		4 点									
	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10	得点
正 解	○		×			○	×			○	10 点
太 郎	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	8 点
花 子	×	○	○	○	×	○	○	×	○	×	4 点
よし子	×	○	○	×	×	×	○	○	○	×	3 点
たけし	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	? 点
	不正解		不正解			不正解	正解			不正解	
(例)											
正解の分かっている 5 問の中の正解は 1 問で得点は 1 点と分かる。											
3 人とも同じ解答をした問 2・問 5・問 9 は、たけしも 3 人と同じ解答をした ので、この中の 2 問が正解だから 2 点だったと分かる。											
花子だけちがう解答をした問 4・問 8 は、たけしは太郎と同じ解答をしたので、 このうち 1 問が正解で 1 点と分かる。											
よって、たけしは (1 + 2 + 1 = 4) 4 点である。											

計20 点

※